

令和8年 加美町議会

第1回定例会

傍聴席資料

令和8年 第1回定例会 傍聴席資料 目次

●一般質問通告内容

- ・ 通告一覧 P 2～ 3
- ・ 通告要旨 P 4～14
- ・ 一般質問資料 P 15～17

●附議事件一覧 P 18

●毎戸配布チラシ P 19～20

○議会傍聴には次のきまりがあります（加美町議会傍聴規則）

第1条 この規則は、地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第130条第3項の規定に基づき、議会の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

第2条 会議を傍聴しようとする者は、所定の場所で自己の住所、氏名及び年齢を傍聴人受付簿に記入しなければならない。

第3条 傍聴人は、議場に入ることはできない。

第4条 次の各号のいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 銃器その他危険なものを持っている者
 - (2) 酒気を帯びていると認められる者
 - (3) 異様な服装をしている者
 - (4) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を持っている者
 - (5) 前各号に定めるもののほか、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められるものを持っている者
- 2 児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることができない。ただし、議長の許可を得た場合は、この限りでない。

第5条 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨とし、次の事項を守らなければならない。

- (1) 議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
- (3) はち巻、腕章の類をする等示威的行為をしないこと。
- (4) 会議の妨げとなる物を着用し、又は携帯しないこと。ただし、病気その他の理由により議長の許可を得たときは、この限りでない。
- (5) 飲食又は喫煙しないこと。
- (6) みだりに席を離れ、又は不体裁な行為をしないこと。
- (7) 写真機、電磁的機器及び携帯電話の類を持ち込み、かつ、使用しないこと。ただし、特に議長の許可を得た者は、この限りでない。
- (8) 前各号に定めるもののほか、議場の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為をしないこと。

第6条 傍聴人は、秘密会を開く議決があったとき、又は会議の散会後は、速やかに退場しなければならない。

第7条 傍聴人は、すべて係員の指示に従わなければならない。

第8条 法第130条第1項及び第2項に定めるものを除くほか、傍聴人がその規則に違反するときは、議長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

一般質問の通告内容について

質 問 者	質 問 事 項	答 弁 者
1. 三浦 又英	1. (施政方針) 観光について 2. (施政方針) 健康と生活環境改善について 3. (施政方針) 農業振興と食について	町 長 町 長 町 長
2. 伊藤 由子	1. 新庁舎建設に係る支所機能のあり方について 2. 救命救急センターの利用について	町 長 町 長
3. 木村 哲夫	1. (施政方針) 安心して快適に暮らせるまちについて 2. (施政方針) 協働と自立ができるまちについて	町 長 町 長 教育長
4. 高橋 聡輔	1. 鳴瀬川中新田緑地(あゆの里公園)の管理について 2. (施政方針) 学校教育について	町 長 教育長
5. 伊藤 淳	1. 今後の鳥獣被害対策について 2. 公共施設等総合管理計画について	町 長 町 長
6. 今野 清人	1. 筋川への油流出について 2. (施政方針) 消防・防災体制について	町 長 町 長
7. 早坂 潔	1. 町民のデジタルリテラシー向上について 2. 軟骨伝導イヤホンの導入について	町 長 教育長 町 長
8. 早坂 伊佐雄	1. (施政方針) 部活動の地域展開について 2. 入札制度について	町 長 町 長
9. 米木 正二	1. 若年女性の定住促進に向けた取り組みについて	町 長

10. 佐藤 圭介	1. 北朝鮮人権侵害問題啓発週間の取り組みについて 2. 中学校部活動の地域展開について 3. (施政方針) 菓菜施設群の誘客策について	町 長 教育長 町 長
-----------	--	-------------------

※通告者10人／通告件数21件

通告順位	1	質問者	三浦 又英	
質問事項	質問要旨			答弁者
1. (施政方針) 観光について	<p>令和8年度の施政方針において、「観光」、「健康と生活環境改善」、「農業振興と食」の三つの重点項目を基軸として町政を進め、加美町への入込数、及び関係人口の増加を図ると述べているので、次のとおり伺います。</p> <p>(観光について)</p> <p>①台湾嘉義市との交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加美町と嘉義市の友好都市協定の締結時期は。 ・農産物等を輸出するための、例えば輸出協議会の立ち上げは。 ・嘉義市との交流を深めるためにも、加美町町民の訪問時における助成制度を制定する考えは。 ・嘉義市からの誘客への体制づくりは。 ・職員の嘉義市への長期滞在派遣の詳細。 <p>②宿泊税徴収、インバウンド対応に対する、県との観光誘客の連携策は。</p> <p>③令和8年度における、ツーリングイベント大会等の事業詳細について。</p>			町 長
2. (施政方針) 健康と生活環境改善について	<p>(健康と生活環境改善について)</p> <p>①健康デジタルポイント事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の詳細と事業方針は。 ・行政区単位で取組む体制づくりと、参加率を競う事業展開にしては。 ・事業の推進に当たっては、町民の意見を積極的に取り入れると述べているが、想定される意見と、意見を取り入れた場合における事業の形態は。 ・株式会社タニタヘルスリンクとの包括連携協定の内容は。 			町 長
質問予定日	令和8年2月20日			No. 1

通告順位	1	質問者	三浦 又英	
質問事項		質問要旨		答弁者
<p>3. (施政方針) 農業振興と食 について</p>	<p>②健康づくりに欠かせない公立加美病院について、郡内における持続可能な医療提供体制を確保するとともに、町の財政負担を軽減するために、「公立加美病院の経営改善に向けた働きかけ」に注力しているが、このほど、副管理者として第三者委員会から受け取った「経営改善の方針に関する答申」について、町長の所見を伺う。</p> <p>(農業振興と食について)</p> <p>①オーガニックビレッジについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度実績について 作付面積、参加戸数と参加者、収量(10a当たり)、米の価格(30kg当たり)、販路先、品種、病害虫対策は。 ・有機JAS認証のほ場と品種の指定、認証費用への助成制度は。 ・新たな有機米の販路先と、有機栽培の取組は。 ・ほ場整備事業における実証ほ設置は。 ・有機栽培農家に対する、機械導入への助成制度は。 ・台湾嘉義市への輸出の考えは。 <p>②町産和牛のブランドの推進と収益性の高い畜産経営の実現を支援するとあるが、具体策は。</p>		町長	
質問予定日	令和8年2月20日		No. 2	

通告順位	2	質問者	伊藤 由子
質問事項	質問要旨		答弁者
<p>1. 新庁舎建設に係る支所機能のあり方について</p> <p>2. 救命救急センターの利用について</p>	<p>町政懇談会の資料「新庁舎整備の進捗状況～スケジュール～」によると、新庁舎建設と同時並行して支所機能を見直していくことになっており、令和7年度から検討がはじまる予定になっているが、進捗状況・今後の方向性などについて伺いたい。</p> <p>① 各地域の均衡ある発展を目指した合併時の方針に、「自然ふれあいゾーン」、「生涯学習ゾーン」、「文化商業ゾーン」として各地域の強みを活かして発展させることが掲げられてあるが、その方向性に変わりはないか。</p> <p>② スケジュール表に支所機能の見直しとあるが、その内容について。また、新しい行政サービスとあるが、具体例について。</p> <p>③ 各支所の場所の予定について。</p> <p>令和6年度の「大崎市民病院救命救急センター」に係る加美町の運営負担金が高額になっていることがわかった。救命救急センターは3市4町（大崎市・登米市・栗原市・加美町・美里町・涌谷町・色麻町）で運営されているが、他の市町に比較して加美町の救命救急センターの利用が増加傾向にあるという。その要因として、脳内出血や心臓病などの重度な疾患が増えているのではないかとされている。</p> <p>救命救急センターに頼らざるを得ない実態の解明及び重度疾患の予防対策について伺いたい。</p> <p>① 過去5年間の「大崎市民病院救命救急センター」負担金の推移。</p> <p>② 加美町の救命救急センターの利用状況とその要因。</p> <p>③ 加美町の重度疾患（脳内出血・心臓病）の罹患状況。</p> <p>④ 加美町における重度疾患予防として取り組んできたこと及び今後の対策。</p>		<p>町 長</p> <p>町 長</p>
質問予定日	令和8年2月20日		No. 1

通告順位	3	質問者	木村 哲夫	
質問事項		質問要旨		答弁者
1. (施政方針) 安心して快適に暮らせるまちについて	<p>施政方針の「3. 安心して快適に暮らせるまち」について、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 地域交通対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで民間事業者に委託してきた住民バス予約受付センターの管理運営を町直営にするとあるが、どのような内容か。 ・住民バス JR 西古川駅への直行便の利便性向上を図るとあるが、検討内容は。 ・AI オンデマンドバスの実証運行の状況は。 <p>(2) 移住定住</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに移住定住支援員を配置するとあるが、どのような内容か。 		町 長	
2. (施政方針) 協働と自立ができるまちについて	<p>施政方針の「6. 協働と自立ができるまち」について、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 行財政改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画改定版の策定とあるが、現在の計画の進捗状況と、改定にあたり施設の利活用、統廃合、少子化による学校の再編など、どのように考えているか。 <p>(2) 組織・職員体制等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年、正規職員の早期退職の増加等による職員数の減少が課題になっているとあるが、対策などは。 ・台湾嘉義市と宮城県東京事務所への職員派遣とあるが、どのような内容か。 		町 長 教育長	
質問予定日	令和8年2月20日		No. 1	

通告順位	4	質問者	高橋 聡輔
質問事項	質問要旨		答弁者
<p>1. 鳴瀬川中新田緑地（あゆの里公園）の管理について</p> <p>2. (施政方針) 学校教育について</p>	<p>鳴瀬川中新田緑地(あゆの里公園)は、鳴瀬川河川敷内に整備された田川・並柳等公園ほか複数のスポーツ施設群等から構成されているほか、近くには民有地である畑等が広がっている。また、河川は、県管理という複雑な管理体制となっている。</p> <p>昨年のクマ出没非常事態宣言の影響もあり、河川付近は県の予算で、雑木・支障木の伐採が行われたが、今後の管理体制が求められると考え以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後、名称を「多目的グラウンド」と変更する予定のサッカー・ラグビー場の整備について、どのような方針で行うのか。 2. 現在の民有地は、畑として使われておらず、雑草が生い茂っている箇所も見受けられるが、耕作者と所有者の特定はできているのか。また、今後どのように管理を促していくのか。 3. 以前から雑草を刈るだけになっている、サッカー場東側の2haの町有地等の使い道は検討しているのか。 4. 県管理の河川の部分を、現状維持していくための対応策はどのように考えているのか。 <p>施政方針に教育に関する4つの重要施策が挙げられており、その中の「学ぶ土台づくり」に宮城教育大学と連携したp4cの取組を小中学校へ広げていくとあるが、内容と進めていくための具体策は何か。</p> <p>また、「加美・志・探究・総合(KKTS)プロジェクト」の「スイッチオン町民ライブ」と「加美町探究フェスティバル」を継続・進化させるとあるが、具体策について伺う。</p>		<p>町長</p> <p>教育長</p>
質問予定日	令和8年2月24日		No. 1

通告順位	5	質問者	伊藤 淳
質問事項	質問要旨		答弁者
<p>1. 今後の鳥獣被害対策について</p> <p>2. 公共施設等総合管理計画について</p>	<p>猿・猪の被害が拡大していくさなか、さらに熊が加わり、災害級とまで評される被害で暮れた2025年であったが、熊の出没は木の実の豊凶に左右され、次の凶作とされる2027年には再び被害の拡大が懸念されている。</p> <p>このことについて、今後考える諸対策について、どのように取り組んでいくのかについて伺う。</p> <p>(対策例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 柿、栗、くるみ等の誘引樹木伐採の処理策 ・ 獣害捕獲対応、担当職員の配置、専門専従職の必要性 ・ ワナの補充 <p>加美町公共施設等総合管理計画では、200を超える町有公共施設について、令和38年度までの40年間で30%以上のコスト削減に取り組んでいる。その第1期計画（平成29年から令和8年度）の最終年度となる令和8年度を迎えるが、これまでの取り組みの成果と、今後のダウンサイジングの方向性について伺う。</p> <p>また、施設の老朽化により維持管理コストが増加していく中、指定管理を委託している施設の今後の契約や維持管理の方針を確認したい。さらに、未利用施設等の譲渡、賃貸等々に主眼を置いた施策の積極的推進を提言したいが、見解を伺う。</p>		<p>町 長</p> <p>町 長</p>
質問予定日	令和8年2月24日		No. 1

通告順位	6	質問者	今野 清人
質問事項	質問要旨		答弁者
<p>1. 筋川への油流出について</p> <p>2. (施政方針) 消防・防災体制について</p>	<p>令和7年2月に油の流出確認から1年が過ぎた。その間、関係者や関係機関の協力をいただき原因調査を行うと同時にオイルフェンス等を設置し流出拡大防止に努めてきたが、いまだに流出は止まっていない。</p> <p>下流域で稲作を行う農業者や地域の皆さんの不安を解消するためにも一日も早く原因究明し、流出を止めなければならない。そのためにも現状の確認を含め次のことを伺う。</p> <p>① 油流出の現状とこれまでの経緯は</p> <p>② 流出確認後どのような対応をしたのか</p> <p>③ 原因調査の内容と結果は</p> <p>④ ここまでの予算と執行状況は</p> <p>⑤ 今後の見通し</p> <p>施政方針の「消防・防災体制」について、次の点を伺う。</p> <p>① 「危機管理監」を危機対策課に配置するとあるが、どのような役割を期待し担っていただくのか。</p> <p>② 消防団員の確保に努めるとあるが、具体的な策はあるのか。</p> <p>③ 消防装備品や消防水利施設の整備を推進するとあるが、具体的な計画はあるか。</p> <p>④ 火災予防の普及について、女性防火クラブと連携とあるが、女性防火クラブ員も減少していると聞く。クラブ員の確保も必要ではないか。</p>		<p>町 長</p> <p>町 長</p>
質問予定日	令和8年2月24日		No. 1

通告順位	7	質問者	早坂 潔	
質問事項	質問要旨			答弁者
<p>1. 町民のデジタルリテラシー向上について</p>	<p>スマートフォンやタブレットをはじめ、私たちの周りでは情報機器が日常生活において欠かせないものとなっている。それを利用した業務や決済も多く取り入れられており、自治体では住民に電子ポイントを給付する例も増え、当町においても「健康デジタルポイント事業」を実施すると施政方針に挙げられている。</p> <p>しかし、主に高齢者において、デジタル化が発達する速度についていくのが大変な方が多数いる。その中で、多くの方がデジタル技術の知識を身につけ活用できるために、どのように取り組んでいくのかについて伺う。</p> <p>また、若年層にとっては大変身近なものになっているSNSではあるが、受け取る情報は全て有益なものとは限らず、詐欺や事件に巻き込まれるケースも多く発生している。</p> <p>児童生徒へのタブレットの配布など、子どもたちにとって情報機器が身近である今、ネットリテラシーについてどのような教育方針か伺う。</p>			<p>町長 教育長</p>
<p>2. 軟骨伝導イヤホンの導入について</p>	<p>軟骨伝導は耳付近の軟骨を振動させることによって音を伝える技術であり、骨伝導と比べて音漏れが少ないと言われている。この技術を用いた軟骨伝道イヤホンが多くの自治体で取り入れられており、窓口に少数用意するのであれば費用対効果も大きいのではないかと思われる。</p> <p>令和6年6月定例会で「事例を研究していきたい」との答弁であったが、その後の経過や導入の意思について伺う。</p>			<p>町長</p>
<p>質問予定日</p>	<p>令和8年2月24日</p>			<p>No. 1</p>

通告順位	8	質問者	早坂 伊佐雄	
質問事項		質問要旨		答弁者
<p>1. (施政方針) 部活動の地域展開について</p>	<p>教育民生常任委員会では、昨年12月に町内中学校のPTAや教員と意見交換会を開催し、導入にあたり混乱が続く「部活動の地域展開」について、ご意見やご要望をいただいた。</p> <p>施政方針では、その実情を踏まえ、「部活動の地域展開については、令和9年度の実施を目指しておりましたが、本町の目指す方向性やあり方について熟慮を重ねた結果、原点に立ち返り、子ども達にとってより良い地域展開が図られるよう、改めてスポーツ関係団体、文化芸術団体等と丁寧な協議を重ねながら、ご理解とご協力を賜るよう努めてまいります。」とありますが、以下の点について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原点に立ち返りとは ・ 目指す実施時期は ・ リーフレットの内容と変更に対する対処は ・ 保護者や関係団体への説明は ・ 検討する委員会と構成は ・ 担当部署と担当の見直しは ・ 再検討するまでの期間の対応は ・ 新年度の部活動の状況に応じた対応は 			町長
<p>2. 入札制度について</p>	<p>指名競争入札においては、これまでに業者の指名参加登録番号が未記入であったり、代表者が変更になっているにもかかわらず、そのままであったりなど、適正に執行されていない事例があった。執行部からの答弁では、この件について見直すということだったが、その後、どのようになっているのか以下の点について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見直しの進捗状況について ・ 業務完了検査の実施方法について ・ 指名業者の指名停止等について ・ 指名入札業者の条件等について 			町長
質問予定日	令和8年2月25日		No. 1	

通告順位	9	質問者	米木 正二
質問事項	質問要旨		答弁者
<p>1. 若年女性の定住促進に向けた取り組みについて</p>	<p>昨年政府が決定した「地方創生に関する総合戦略」においては、「若年女性の流出が続く地域では出生数の減少が加速し、地域の持続可能性が損なわれるため、若い世代、とりわけ女性に選ばれる地域づくりが不可欠である」と示されており、国として、若年女性の流出抑制を重大な課題として位置付けている。</p> <p>加美町においても、自然減の拡大という人口構造上避けがたい問題に加え、若年女性の流出が続けば、人口減少にさらに拍車がかかることが懸念される。若年女性の定住を促進することは、人口減少に一定の歯止めをかける可能性があり、町の将来にとって重要な視点であると考えます。</p> <p>以上の現状と課題を踏まえ、町としての認識と今後の方向性を明らかにする必要があると考え、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 若年女性（20～39歳）の転出入の現状と、人口動態・将来推計に与える影響について、町としてどのように認識しているのか。 2. 若年女性が町を離れる要因について、就労環境・生活利便性・子育て環境・キャリア形成などの観点から、町としてどのように分析し、課題としてとらえているのか。 3. 若年女性の定住・移住促進に向けた基本方針、重点的に取り組むべき分野、そして具体的施策の方向性について、町の考えは。 		町長
質問予定日	令和8年2月25日		No. 1

通告順位	10	質問者	佐藤 圭介	質問事項	質問要旨	答弁者
1. 北朝鮮人権侵害問題啓発週間の取り組みについて	<p>昨年12月の当該週間における取り組みに関して、以下の点について伺う。</p> <p>① 取り組みの成果は（署名数など）。</p> <p>② 今後も継続した啓発活動が必要と考えるが、新たな取り組み等計画はあるのか伺う。</p>				町長	
2. 中学校部活動の地域展開について	<p>教育民生常任委員会では昨年12月、教育委員会担当者同席のもと、PTA役員（保護者）および教職員との意見交換会を実施した。</p> <p>費用負担の増加や、任意加入制による生活習慣の乱れが生じないか、といった懸念（保護者）、負担軽減といいながら実際には地域クラブに指導者登録せざるを得ない現状（教職員）など、それぞれから切実な意見が数多く出され、現場の本音が浮き彫りになったと感じている。</p> <p>これらの意見をどのように受け止めたのか、所見を伺う。</p>				教育長	
3. (施政方針) 薬業施設群の誘客策について	<p>施政方針（観光）において、「薬業施設群においては、コンセプトをHealth and Kids（健康と子供・子育て支援）に、施設の方向性を定め直し」（20ページ）とあるが、具体策について伺う。</p>				町長	
質問予定日	令和8年2月25日				No. 1	

通告2番 伊藤由子議員 一般質問資料1

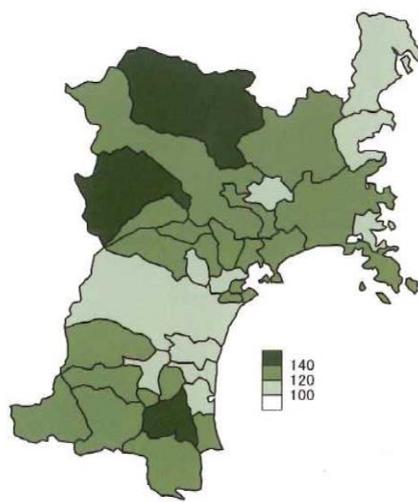
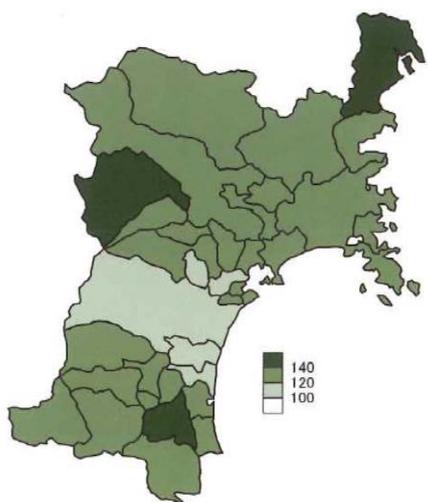
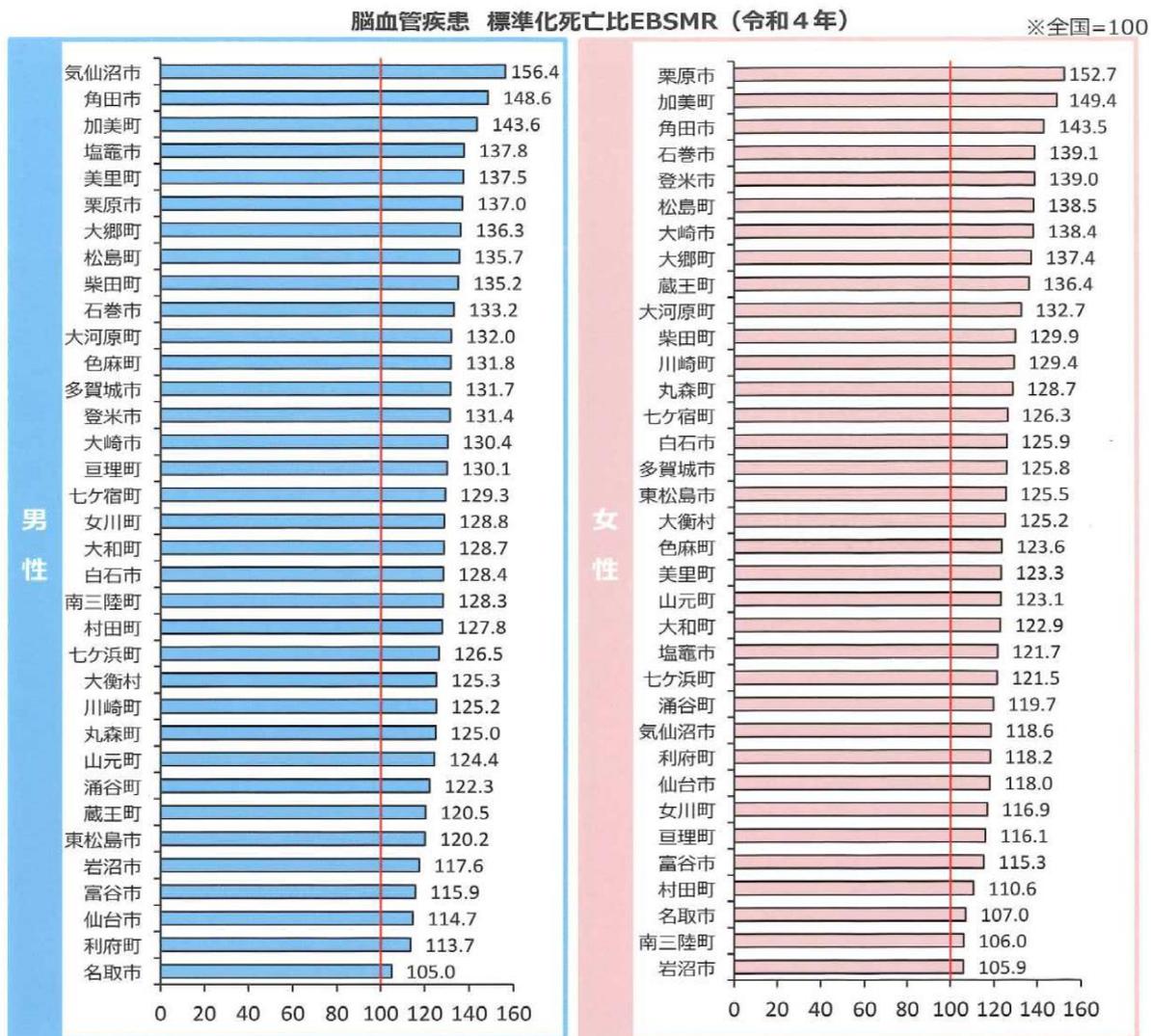
【令和7年度大崎市民病院救急救命センター運営協議会（R7.11.7）資料】

令和6年度 市町別救急患者利用状況比較表

(単位：人・%)

区 分	入院実患者数			外来患者数 (A)			入院延患者数(B)			入院外来延患者数(A+B)		
	令和6年度	令和5年度	対比	令和6年度	令和5年度	対比	令和6年度	令和5年度	対比	令和6年度	令和5年度	対比
1 大崎市	583	605	96.4%	3,529	3,425	103.0%	1,875	1,968	95.3%	5,404	5,393	100.2%
2 色麻町	24	38	63.2%	141	137	102.9%	108	150	72.0%	249	287	86.8%
3 加美町	136	133	102.3%	628	599	104.8%	494	348	142.0%	1,122	947	118.5%
4 涌谷町	77	75	102.7%	304	268	113.4%	302	212	142.5%	606	480	126.3%
5 美里町	124	90	137.8%	584	501	116.6%	364	415	87.7%	948	916	103.5%
大崎圏域合計	944	941	100.3%	5,186	4,930	105.2%	3,143	3,093	101.6%	8,329	8,023	103.8%
6 栗原市	176	166	106.0%	453	412	110.0%	606	684	88.6%	1,059	1,096	96.6%
栗原圏域合計	176	166	106.0%	453	412	110.0%	606	684	88.6%	1,059	1,096	96.6%
7 登米市	85	61	139.3%	173	188	92.0%	318	265	120.0%	491	453	108.4%
登米圏域合計	85	61	139.3%	173	188	92.0%	318	265	120.0%	491	453	108.4%
三圏域合計	1,205	1,168	103.2%	5,812	5,530	105.1%	4,067	4,042	100.6%	9,879	9,572	103.2%
8 その他県内	87	64	135.9%	369	288	128.1%	258	248	104.0%	627	536	117.0%
9 県外	20	26	76.9%	132	131	100.8%	58	134	43.3%	190	265	71.7%
合 計	1,312	1,258	104.3%	6,313	5,949	106.1%	4,383	4,424	99.1%	10,696	10,373	103.1%

○脳血管疾患 標準化死亡比EBSMRの最も高い市町村は、男性は気仙沼市、女性は栗原市。



保健推進員だより

令和 8 年 2 月発行

～保健推進員の活動紹介～

私たち保健推進員は、今年度町から 2 年間の委嘱を受け、研修会で「健康づくり」について学んでいます。今回は地区の皆さんに学んでいる健康づくりの情報をお伝えします！

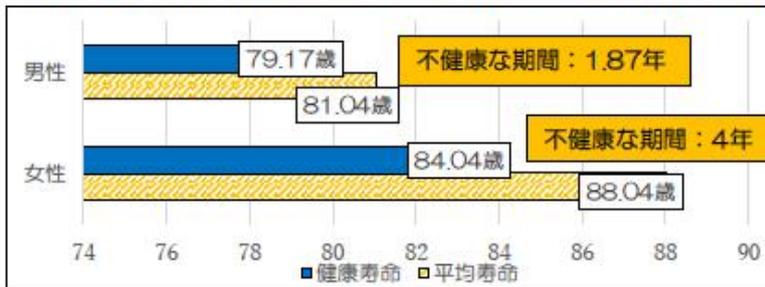


—加美町の健康課題を知って生活を見直そう！—

1. 平均寿命と健康寿命

* 健康寿命：医療や介護に頼らず、自立した生活ができる期間のこと

* 不健康な期間：日常的な医療や介護に頼って生活している期間

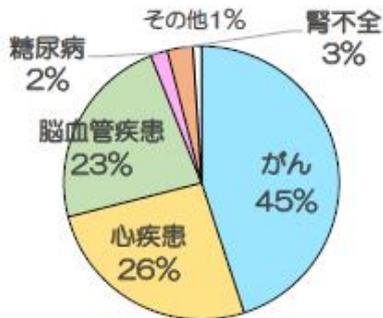


加美町の健康寿命は…
 県内 35 市町村中
 男性：ワースト 4 位
 女性：ワースト 2 位
 加美町は不健康な期間が長い

生活習慣の見直しや改善が大切です

* 「データからみたまやぎの健康」R6 年度版より

2. なぜ不健康な期間が長いのか？

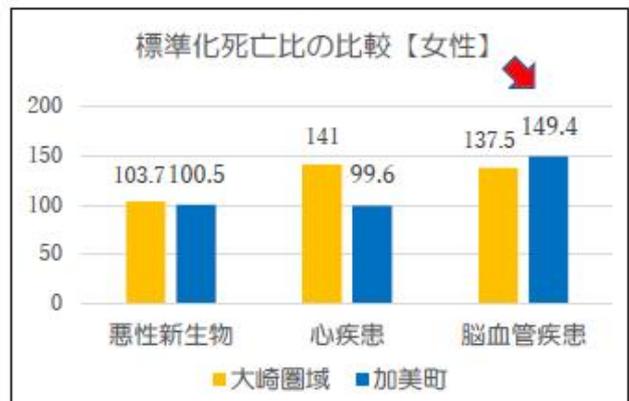
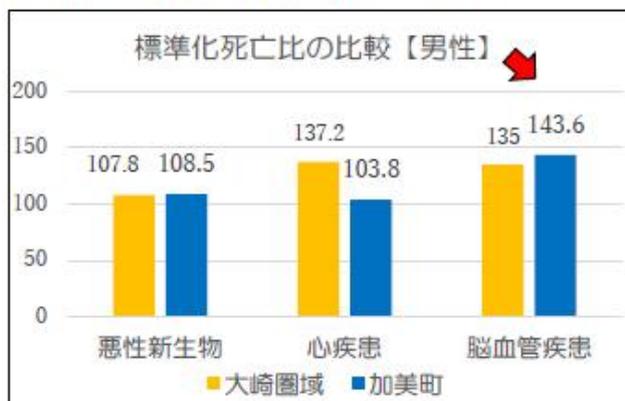


死亡原因ではがんが多いですが、全国平均を 100 とした時の標準化死亡比は、悪性新生物(がん)・心疾患と比べ脳血管疾患が高いです。

加美町は運動不足や肥満・高血圧の割合が高く、進むと脳血管疾患・心疾患・腎不全等の病気につながります。

定期的に健診を受け、いつまでも元気に過ごしましょう！

* 「KDB システム人口動態調査死因」R6 年度より



* 「データからみたまやぎの健康」R6 年度版より

附 議 事 件

- 議案第 5 号 加美町有害鳥獣解体処理施設条例の制定について
- 議案第 6 号 加美町区長等に関する条例の一部改正について
- 議案第 7 号 加美町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
- 議案第 8 号 加美町議会議員及び加美町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について
- 議案第 9 号 加美町立認定こども園設置条例の一部改正について
- 議案第 10 号 加美町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について
- 議案第 11 号 加美町子育て応援出産祝金支給条例の一部改正について
- 議案第 12 号 加美町森林等における火入れの規制に関する条例の一部改正について
- 議案第 13 号 加美町都市公園条例の一部改正について
- 議案第 14 号 加美町道路占用料等条例の一部改正について
- 議案第 15 号 加美町過疎地域持続的発展計画の策定について
- 議案第 16 号 令和 7 年度加美町一般会計補正予算（第 1 2 号）
- 議案第 17 号 令和 7 年度加美町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
- 議案第 18 号 令和 7 年度加美町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）
- 議案第 19 号 令和 7 年度加美町介護保険特別会計補正予算（第 4 号）
- 議案第 20 号 令和 7 年度加美町介護サービス事業特別会計補正予算（第 2 号）
- 議案第 21 号 令和 7 年度加美町下水道事業会計補正予算（第 3 号）
- 議案第 22 号 令和 7 年度加美町水道事業会計補正予算（第 5 号）
- 議案第 23 号 令和 8 年度加美町一般会計予算
- 議案第 24 号 令和 8 年度加美町国民健康保険事業特別会計予算
- 議案第 25 号 令和 8 年度加美町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第 26 号 令和 8 年度加美町介護保険特別会計予算
- 議案第 27 号 令和 8 年度加美町介護サービス事業特別会計予算
- 議案第 28 号 令和 8 年度加美郡介護認定審査会特別会計予算
- 議案第 29 号 令和 8 年度加美町霊園事業特別会計予算
- 議案第 30 号 令和 8 年度加美町営駐車場事業特別会計予算
- 議案第 31 号 令和 8 年度加美町下水道事業会計予算
- 議案第 32 号 令和 8 年度加美町水道事業会計予算
- 諮問第 1 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 諮問第 2 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

かみまち議会

議会中継は ▶
こちらからアクセス



令和8年第1回定例会開催のお知らせ

加美町議会第1回定例会は下記の予定で開催され、議員による一般質問のほか、条例や補正予算などの議案審議、令和8年度各種会計の予算審査が行われます。議会はだれでも見ること（傍聴）ができますので、ぜひ傍聴にお越しください。

なお、議会の模様はインターネットでの生配信のほか、録画映像を見ることもできます。

日時：2月20日（金）10時開会 場所：小野田支所3階 議場

月日	時刻	会議内容
2/20 (金)	10:00	◆本会議 ●施政方針 ●一般質問 三浦 又英 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 施政方針とは… 町長が1年間の町政運営にあたり、基本的な考え方や当初予算の概要、主な事業について述べるもの。 </div> ①（施政方針）観光について ②（施政方針）健康と生活環境改善について ③（施政方針）農業振興と食について
	13:00	伊藤 由子 ①新庁舎建設に係る支所機能のあり方について ②救命救急センターの利用について
		木村 哲夫 ①（施政方針）安心して快適に暮らせるまちについて ②（施政方針）協働と自立ができるまちについて
2/24 (火)	10:00	◆本会議 ●一般質問 高橋 聡輔 ①鳴瀬川中新田緑地(あゆの里公園)の管理について ②（施政方針）学校教育について
		伊藤 淳 ①今後の鳥獣被害対策について ②公共施設等総合管理計画について
	13:00	今野 清人 ①筋川への油流出について ②（施政方針）消防・防災体制について
		早坂 潔 ①町民のデジタルリテラシー向上について ②軟骨伝導イヤホンの導入について

《裏面に続きます》

令和8年2月13日発行

【毎戸配布チラシ（裏面）】

月日	時刻	会議内容
2/25 (水)	10:00	◆本会議 ●一般質問 早坂伊佐雄 ①（施政方針）部活動の地域展開について ②入札制度について
		米木 正二 ①若年女性の定住促進に向けた取り組みについて
	13:00	佐藤 圭介 ①北朝鮮人権侵害問題啓発週間の取り組みについて ②中学校部活動の地域展開について ③（施政方針）菓菜施設群の誘客策について
	14:00	●議案審議 ・各種条例の制定及び一部改正について（10件） ・加美町過疎地域持続的発展計画の策定について ・令和7年度各種会計補正予算（7件） ・令和8年度各種会計予算（10件） 【予算審査特別委員会に付託】
◆予算審査特別委員会【設置】 ●委員長・副委員長の選任		
2/27(金) ～ 3/3(火)	10:00	◆予算審査特別委員会 ●予算審査 ・令和8年度各種会計予算（10件）
3/5(木)	13:00	◆予算審査特別委員会 ●総括質疑・討論・採決
		◆本会議 ●議案審議 ・令和8年度各種会計予算（10件） ・人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（2件）

※審議の状況などにより、上記日程が変更されることがあります。

議会傍聴について

- ① 傍聴の受付は、「小野田支所3階 議場前」にて行います。
- ② 申請書に「住所・氏名・年齢など」を記入してから議場に入場してください。
- ③ 傍聴席は、一般席19席のみとなります。
(満席時には、「小野田支所1階 会議室」で生中継を視聴できます。)

議会運営に関するお問い合わせ先 【加美町議会事務局】

TEL：0229-67-5120 FAX：0229-67-5130 E-mail：gikaijimu@town.kami.miyagi.jp

令和8年2月13日発行